

す く す く 通 信 第2号

「おなかも！こころも！とちぎでいっぱいキャンペーン」に当選された皆様に、6月2日（土）に田植え体験をして頂きました、栃木県那須烏山市（JAなす南）の「田んぼ」の様子をご紹介します！（田植え後66日目の様子です）



田植えをしてから約2か月が過ぎました。現在は穂ばらみ期といって出穂まであとわずかという段階です。

実際に茎の中を見てみると、あと2日程度で出穂する見込みです。

お米の話ではよく出穂（しゅっすい）という言葉が出てきますが、皆さん出穂ってご存知ですか？

出穂とは言葉のとおり稲穂が茎から出てくることを言います。

出穂してから約40日後が稲刈りの時期といわれておりますので、出穂すると秋が近づいてきているなと感じます。



皆さん栃木県は日本でも有数の雷の多い県というのはご存知ですか？

雷の光は稲妻とありますが、漢字が表しているとおおり、稲の妻という言うほど雷とお米は密接な関係があると言われてきました。

次回は「雷とお米の関係」についてご紹介いたします。

